

CRT (Continuous Rotary Tube) ミキサシステム

技術概要

「CRTミキサシステム」は、鋼製ドラムの内側に攪拌羽根を取り付け、所定の回転数および角度を持たせることによって、連続的かつ高品質に材料を混合することが可能な「CRTミキサ」を主要設備としたCSG工法※の材料製造システムです。

- コンパクトかつ簡易な構造で、設置期間を短縮
- 現場環境に応じたフレキシブルなレイアウトが可能
- 最大200m³/hr製造することが可能
- RCDの製造も可能で、CSGとの併用が可能



CRTミキサ (φ1.5×6.0m、2基)
(嘉瀬川副ダム)



CRTミキサ内部

※CSG工法：CSG (Cemented Sand and Gravel) 工法とは、河床砂礫や掘削ズリなどの建設現場周辺で発生する岩石質材料にセメントを添加・混合し、盛土の強度増加（その結果、断面縮小による経済効果が期待できる）を図る工法です。

①大容量混合能力

CSGおよびRCD用コンクリートを、バッチミキサと同等の品質で、最大200m³/hr製造することが可能。

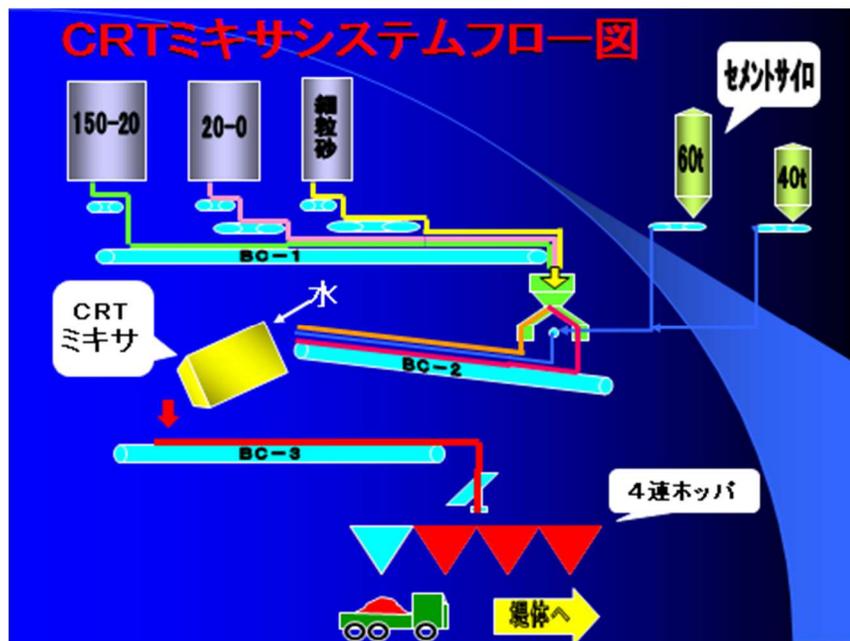
②製造管理が簡便

材料の供給状況を連続的にモニタリングでき、バッチミキサと同等の製造管理が可能。

③占有面積が小さい

従来のバッチミキサと比較してコンパクトで、設置面積が少なく、環境負荷低減に寄与。

CRTミキサシステムの製造フロー



CRTミキサシステムの実績

工事名	発注者	施工箇所	概要
長島ダム貯砂ダム建設工事	建設省中部地方建設局	堤体工 (重力式ダム、CSG工法)	堤体積：55,300m ³
伊木カダム建設工事	長崎県	転流工 (上流仮締切、CSG工法)	堤体積：3,250m ³
嘉瀬川ダム副ダム建設工事	国土交通省九州地方整備局	堤体工 (台形CSGダム)	堤体積：65,300m ³
胆沢ダム洪水吐き打設 (第2期) 工事	国土交通省東北地方整備局	法面对策工 (CSG工法)	盛土体積：256,300m ³
平成26年度浜松市沿岸域 津波対策施設等整備事業 (海岸) 工事 (五島工区CSG製造工)	静岡県	CSG製造工	製造体積：360,700m ³

